

いちご狩りシーズン真っ只中

『章姫』『紅ほっぺ』『きらび香』は静岡県生まれのいちごです

いちごの豆知識

冬から春先にかけて旬を迎えるいちごは、糖度が高くビタミンCも豊富に含まれています。いちごは、木になる果樹ではなく、一年生草本植物であるため、植物学や園芸学、農林水産省の統計では、野菜に分類されています。

いちごは、先から熟していくため、ヘタの部分よりも先のほうが甘いです。そのため、ヘタを持って先から食べるよりも、ヘタを取ってヘタの方から食べたほうが、最後により甘さを味わうことができます。

静岡県といちご

静岡県でいちごの栽培が始まったのは明治時代と言われています。

現在、静岡県では、「章姫」「紅ほっぺ」「きらび香」といった様々な品種が栽培されています。

静岡県のいちごの収穫量は、1万100トンで全国5位(図表参照)です。

都道府県別いちごの収穫量ランキング

順位	都道府県	収穫量
1位	栃木県	25,700トン
2位	福岡県	14,400トン
3位	熊本県	11,100トン
4位	愛知県	10,500トン
5位	静岡県	10,100トン

出所：農林水産省 令和6年産野菜生産出荷統計

「紅ほっぺ」と「きらび香」は、静岡県農林技術研究所でつくられた品種です。

「紅ほっぺ」は、果実の芯まで「赤く」、ジューシーでコクがあり「ほっぺ」が落ちるほどおいしいことから名づけられました。

「きらび香」は、キラキラとした宝



伝統的な石垣栽培で育つ石垣いちご

石のような「輝き」に品の良い「甘み」とフルーティーな「香り」を特徴に持つ品種です。どちらの品種も、県内の主力品種として栽培され、県内外に出荷、販売されています。



紅ほっぺ



きらび香

石垣いちご

駿河湾を望む静岡市駿河区の「久能街道」、清水区の「いちご海岸通り」には、全国でも珍しい「石垣栽培」で育った甘いいちごが皆様をお待ちしています。明治時代から続く伝統的な栽培方法は、温暖な気候と石垣の保温効

果、そして駿河湾からの照り返しが、いちごを美味しく育てます。

特に、長めの形と高い糖度が特徴の「章姫(あきひめ)」は、柔らかくデリケート。



章姫

完熟した「章姫」を心ゆくまで味わうには、いちご狩りが一番のオススメです。ヘタが反り返った完熟いちごの感動的な甘さは、まさにいちご狩りでしか味わえない贅沢です。

いちご狩りは、例年12月頃から5月頃まで楽しめます。ベストタイムは午前中。御家族や御友人と一緒に太陽の光をたっぷり浴びて育った完熟いちごをその場で頬張る幸せをぜひ体験してください。

いちご狩りの
詳細はこちら



首都圏在住の若年層による静岡県ファンコミュニティ「SHIZUOKA×」(シズオカカケル) 第2回イベントを開催します

静岡県といえばサッカー王国。サッカーをテーマに、都内で清水エスパルスの元選手のトークショーを含むイベントと清水エスパルスのホームスタジアムでサッカーを観戦するツアーの2本立てのイベントを開催します。

イベントを通じ静岡県の魅力を深く知ってもらうことで若年層の静岡県ファン拡大を目指しています。

□ 対象者

首都圏在住の若年層(大学生~29歳まで)

□ 募集人数

35人

□ 参加費

無料(観戦ツアーの集合場所までの往復交通費は負担いただきます)



詳細・応募はこちら ▶▶



プレイベント

- 📅 開催日 2026年2月24日(火) 18時~20時
- 📍 会場 JFAサッカー文化創造拠点「blue-ing!」(東京都文京区後楽1-3-61東京ドームシティ内)
- 🎯 内容
 - 清水エスパルスの紹介
 - 兵働昭弘ユースチームコーチとのトークセッション
 - 参加者交流イベント

観戦イベント

- 📅 開催日 2026年3月14日(土)
- 📍 集合場所 JR静岡駅北口(9時10分集合)
- 🎯 内容
 - 静岡市内で伝統工芸体験
 - IAIスタジアムで清水エスパルス対ファジアーノ岡山戦を観戦(食事券付き)

静岡県アンテナコーナー「おいしざ」のオススメ

今月のオススメ商品は、「ふじのくに新商品セレクション2025」の金賞を受賞した「静岡釜揚げえび缶詰」(山梨罐詰株式会社)です。

静岡県でしか獲れない貴重な釜揚げのえびの缶詰を長期保存可能な缶詰にしました。釜揚げえび本来の食感と風味をそのまま残した、今までにない缶詰です。

えびは、希少な資源を保護するため、春と秋の決まった時期しか漁ができません。缶詰ならいつでもどこでもえびをお楽しみいただけます。



おいしざの詳細



おいしざ楽天市場店



JR秋葉原駅 徒歩2分 CHABARA内
「日本百貨店 しょくひんかん」
東京都千代田区神田練堀町8-2 (JR高架下)

編集後記

私の自己紹介の鉄板ネタは「静岡県内から東京まで新幹線通勤をしています」です。皆さん驚かれますが、新幹線に乗っている時間は約40分と短く、こだま号を利用すれば、自由席でも必ず座れます。私にとっての通勤時間は、貴重な読書時間です。朝は仕事に役立つ本、夜は雑誌や漫画でリラックスと読む本を分けています。



静岡県東京事務所
班長 村越 大

東京でお会いする方に新幹線通勤のメリットをお伝えし、静岡県への移住を御案内しています。移住はハードルが高いとお考えの方には「二地域居住」がオススメです。静岡県は移住だけでなく、二地域居住も推進しています。興味がある方は静岡県までお問合せください。